

当フォーマットでは、受取人および受取人取引銀行の住所について、すべての住所項目を構造化して指定する方式(推奨)と、Hybrid方式の2種類の方式でご指定いただけます。くわしくは対象項目の内容欄をご参照ください。

1. データ形式

- 形式: CSV形式(可変長)
- 文字コード: シフトJIS コード(半角文字、全角文字)
- 改行コード: (CR+LF)または(LF)
- 1ファイルの最大データ件数: 600件

2. ファイル形式

- 1行目には項目名を,(カンマ)で区切って設定ください。
1行目はタイトル行とみなし、2行目以降のデータが取り込まれます。
- 項目と項目の間は,(カンマ)で区切って設定ください。
なお、項目の途中で改行された場合は、アップロード時にエラーとなります。
- 項目の内容に,(カンマ)を含める場合は”(ダブルクオーテーション)で囲ってください。
”(ダブルクオーテーション)で囲った項目の内容を取り込みます。
全ての項目を”(ダブルクオーテーション)で囲ったファイルの取込は可能です。
- 1明細ごとに改行してください。
明細の途中で改行された場合は、アップロード時にエラーとなります。

(例) 金額に,(カンマ)が含まれる場合

”(ダブルクオーテーション)で囲うことでの金額(1項目)として取り込みます

CSVファイル	名前	金額	通貨
	MUFG BANK	”12,345,678”	USD
取込内容	名前	金額	通貨
	MUFG BANK	12,345,678	USD

3. レコードフォーマット

«「属性」欄の記載について»

- アルファベットは、文字の属性を表します。
C:英数字[英字・数字・記号] D:小数 B:全角 & 半角 H:年月日
○カッコ内の数字は、桁数(バイト数)を表します。

○:必須、△:条件付き必須(セット条件は内容欄をご確認ください。)

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[送金指定日等]					
1	送金指定日	H(10)		送金指定日をセット(YYYY.MM.DD)	○
2	送金種類	C(1)		「1」をセット(電信送金)	
3	支払方法	C(1)		「1」をセット(通知払)	
4	社内Ref.No.	C(40)	Type C	社内Ref.No.をセット	
5	支払銀行手数料負担区分	C(4)		以下の支払銀行手数料負担区分のいずれかをセット 「SHAR」受取人負担 「DEBT」依頼人負担 「CRED」全額受取人負担	○
6	受取人宛メッセージ	C(140)	Type D	受取人宛メッセージをセット	
[送金金額]					
7	送金金額 入力区分	C(1)		以下の送金金額 入力区分のいずれかをセット 「1」送金金額 「2」相当額	○
送金金額					
8	送金金額 通貨	C(3)	Type G	([項目7:送金金額 入力区分]が「1」送金金額の場合、必須) 送金金額 通貨略名をセット	△
9	送金金額 金額	D(19)	Type E	([項目7:送金金額 入力区分]が「1」送金金額の場合、必須) 送金金額 金額をセット (ZZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9.99(9))	△
相当額					
10	送金相当額 通貨	C(3)	Type G	([項目7:送金金額 入力区分]が「2」相当額の場合、必須) 送金相当額 通貨略名をセット	△
11	送金相当額 金額	D(19)	Type E	([項目7:送金金額 入力区分]が「2」相当額の場合、必須) 送金相当額 金額をセット (ZZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9.99(9))	△
12	送金相当額 送金通貨	C(3)	Type G	([項目7:送金金額 入力区分]が「2」相当額の場合、必須) 送金相当額 送金通貨略名をセット	△

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[決済方法] ※以下に該当する場合、決済方法は1件のみ指定可能です(複数件指定不可)。 送金通貨が“JPY(日本円)”の場合／送金額を相当額で指定した場合／クロス取引の場合					
内訳(1)					
13	内訳金額(1)	D(19)	Type E	内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	○
14	相場区分(1)	C(2)		以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX 「04」円建	○
15	引落口座番号 店番(1)	C(3)	Type E	引落口座店番をセット	○
16	引落口座番号 通貨(1)	C(3)	Type G	引落口座通貨略名をセット	○
17	引落口座番号 科目(1)	C(1)		以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	○
18	引落口座番号(1)	C(7)	Type E	引落口座番号をセット	○
19	予約番号(1)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
内訳(2)					
20	内訳金額(2)	D(19)	Type E	(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
21	相場区分(2)	C(2)		(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
22	引落口座番号 店番(2)	C(3)	Type E	(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
23	引落口座番号 通貨(2)	C(3)	Type G	(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
24	引落口座番号 科目(2)	C(1)		(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
25	引落口座番号(2)	C(7)	Type E	(内訳分割2件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
26	予約番号(2)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(3)				
27	内訳金額(3)	D(19)	Type E	(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
28	相場区分(3)	C(2)		(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
29	引落口座番号 店番(3)	C(3)	Type E	(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
30	引落口座番号 通貨(3)	C(3)	Type G	(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
31	引落口座番号 科目(3)	C(1)		(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
32	引落口座番号(3)	C(7)	Type E	(内訳分割3件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
33	予約番号(3)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(4)				
34	内訳金額(4)	D(19)	Type E	(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
35	相場区分(4)	C(2)		(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
36	引落口座番号 店番(4)	C(3)	Type E	(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
37	引落口座番号 通貨(4)	C(3)	Type G	(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
38	引落口座番号 科目(4)	C(1)		(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
39	引落口座番号(4)	C(7)	Type E	(内訳分割4件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
40	予約番号(4)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(5)				
41	内訳金額(5)	D(19)	Type E	(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
42	相場区分(5)	C(2)		(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
43	引落口座番号 店番(5)	C(3)	Type E	(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
44	引落口座番号 通貨(5)	C(3)	Type G	(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
45	引落口座番号 科目(5)	C(1)		(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
46	引落口座番号(5)	C(7)	Type E	(内訳分割5件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
47	予約番号(5)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(6)				
48	内訳金額(6)	D(19)	Type E	(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
49	相場区分(6)	C(2)		(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
50	引落口座番号 店番(6)	C(3)	Type E	(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
51	引落口座番号 通貨(6)	C(3)	Type G	(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
52	引落口座番号 科目(6)	C(1)		(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
53	引落口座番号(6)	C(7)	Type E	(内訳分割6件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
54	予約番号(6)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(7)				
55	内訳金額(7)	D(19)	Type E	(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
56	相場区分(7)	C(2)		(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
57	引落口座番号 店番(7)	C(3)	Type E	(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
58	引落口座番号 通貨(7)	C(3)	Type G	(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
59	引落口座番号 科目(7)	C(1)		(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
60	引落口座番号(7)	C(7)	Type E	(内訳分割7件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
61	予約番号(7)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(8)				
62	内訳金額(8)	D(19)	Type E	(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
63	相場区分(8)	C(2)		(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
64	引落口座番号 店番(8)	C(3)	Type E	(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
65	引落口座番号 通貨(8)	C(3)	Type G	(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
66	引落口座番号 科目(8)	C(1)		(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
67	引落口座番号(8)	C(7)	Type E	(内訳分割8件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
68	予約番号(8)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(9)				
69	内訳金額(9)	D(19)	Type E	(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
70	相場区分(9)	C(2)		(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
71	引落口座番号 店番(9)	C(3)	Type E	(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
72	引落口座番号 通貨(9)	C(3)	Type G	(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
73	引落口座番号 科目(9)	C(1)		(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
74	引落口座番号(9)	C(7)	Type E	(内訳分割9件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
75	予約番号(9)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(10)				
76	内訳金額(10)	D(19)	Type E	(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
77	相場区分(10)	C(2)		(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
78	引落口座番号 店番(10)	C(3)	Type E	(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
79	引落口座番号 通貨(10)	C(3)	Type G	(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
80	引落口座番号 科目(10)	C(1)		(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
81	引落口座番号(10)	C(7)	Type E	(内訳分割10件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
82	予約番号(10)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(11)				
83	内訳金額(11)	D(19)	Type E	(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
84	相場区分(11)	C(2)		(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
85	引落口座番号 店番(11)	C(3)	Type E	(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
86	引落口座番号 通貨(11)	C(3)	Type G	(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
87	引落口座番号 科目(11)	C(1)		(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
88	引落口座番号(11)	C(7)	Type E	(内訳分割11件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
89	予約番号(11)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(12)				
90	内訳金額(12)	D(19)	Type E	(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
91	相場区分(12)	C(2)		(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
92	引落口座番号 店番(12)	C(3)	Type E	(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
93	引落口座番号 通貨(12)	C(3)	Type G	(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
94	引落口座番号 科目(12)	C(1)		(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
95	引落口座番号(12)	C(7)	Type E	(内訳分割12件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
96	予約番号(12)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(13)				
97	内訳金額(13)	D(19)	Type E	(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
98	相場区分(13)	C(2)		(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
99	引落口座番号 店番(13)	C(3)	Type E	(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
100	引落口座番号 通貨(13)	C(3)	Type G	(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
101	引落口座番号 科目(13)	C(1)		(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
102	引落口座番号(13)	C(7)	Type E	(内訳分割13件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
103	予約番号(13)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(14)				
104	内訳金額(14)	D(19)	Type E	(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
105	相場区分(14)	C(2)		(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
106	引落口座番号 店番(14)	C(3)	Type E	(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
107	引落口座番号 通貨(14)	C(3)	Type G	(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
108	引落口座番号 科目(14)	C(1)		(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
109	引落口座番号(14)	C(7)	Type E	(内訳分割14件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
110	予約番号(14)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(15)				
111	内訳金額(15)	D(19)	Type E	(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
112	相場区分(15)	C(2)		(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
113	引落口座番号 店番(15)	C(3)	Type E	(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
114	引落口座番号 通貨(15)	C(3)	Type G	(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
115	引落口座番号 科目(15)	C(1)		(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
116	引落口座番号(15)	C(7)	Type E	(内訳分割15件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
117	予約番号(15)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(16)				
118	内訳金額(16)	D(19)	Type E	(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
119	相場区分(16)	C(2)		(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
120	引落口座番号 店番(16)	C(3)	Type E	(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
121	引落口座番号 通貨(16)	C(3)	Type G	(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
122	引落口座番号 科目(16)	C(1)		(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
123	引落口座番号(16)	C(7)	Type E	(内訳分割16件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
124	予約番号(16)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(17)				
125	内訳金額(17)	D(19)	Type E	(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
126	相場区分(17)	C(2)		(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
127	引落口座番号 店番(17)	C(3)	Type E	(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
128	引落口座番号 通貨(17)	C(3)	Type G	(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
129	引落口座番号 科目(17)	C(1)		(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
130	引落口座番号(17)	C(7)	Type E	(内訳分割17件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
131	予約番号(17)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(18)				
132	内訳金額(18)	D(19)	Type E	(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
133	相場区分(18)	C(2)		(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
134	引落口座番号 店番(18)	C(3)	Type E	(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
135	引落口座番号 通貨(18)	C(3)	Type G	(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
136	引落口座番号 科目(18)	C(1)		(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
137	引落口座番号(18)	C(7)	Type E	(内訳分割18件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
138	予約番号(18)	C(7)	Type E	予約番号をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	内訳(19)				
139	内訳金額(19)	D(19)	Type E	(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
140	相場区分(19)	C(2)		(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
141	引落口座番号 店番(19)	C(3)	Type E	(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
142	引落口座番号 通貨(19)	C(3)	Type G	(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
143	引落口座番号 科目(19)	C(1)		(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
144	引落口座番号(19)	C(7)	Type E	(内訳分割19件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
145	予約番号(19)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
	内訳(20)				
146	内訳金額(20)	D(19)	Type E	(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 内訳金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
147	相場区分(20)	C(2)		(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 以下の相場区分コードのいずれかをセット 「01」SPOT 「02」CONT 「03」NOEX	△
148	引落口座番号 店番(20)	C(3)	Type E	(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 引落口座店番をセット	△
149	引落口座番号 通貨(20)	C(3)	Type G	(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 引落口座通貨略名をセット	△
150	引落口座番号 科目(20)	C(1)		(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 以下の引落口座科目コードのいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
151	引落口座番号(20)	C(7)	Type E	(内訳分割20件目を指定する場合、必須) 引落口座番号をセット	△
152	予約番号(20)	C(7)	Type E	予約番号をセット	
[連絡欄]					
153	当行宛取引指定コード欄	C(140)	Type A	当行宛取引指定コードをセット ※ 当行からお客様にご連絡するコード以外はセットしないでください。	
154	受取人取引銀行宛連絡項目	C(4)		受取人取引銀行宛連絡項目区分 電話番号の場合、「PHOB」をセット それ以外の場合はブランクをセット	
155	受取人取引銀行宛連絡事項	C(140)	Type C	受取人取引銀行宛連絡事項をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[受取人]					
156	マスター番号(受取人)	C(16)	Type B	登録済みの受取人マスターを反映する場合、マスター番号をセット マスター番号をセットした場合、項目157～206はセット不要。 ※ マスター番号をセットした場合、受取人マスターから、 受取人や受取人取引銀行情報が反映されます。	
157	名前(受取人)	C(140)	Type D	([項目156:マスター番号(受取人)]を指定していない場合、必須) 名前をセット	△
住所 (注2)					
158	国名(受取人)	C(2)	Type G	([項目156:マスター番号(受取人)]を指定していない場合、必須) 国コードをセット	△
159	居住国(受取人)	C(2)	Type G	(居住国が国名と異なる場合) 居住国コードをセット	
160	市区町村(受取人)	C(35)	Type D	([項目156:マスター番号(受取人)]を指定していない場合、必須) 市区町村をセット	△
161	町域 / 番地(受取人)	C(70)	Type D	町域 / 番地をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
162	建物番号(受取人)	C(16)	Type D	建物番号をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
163	建物名(受取人)	C(35)	Type D	建物名をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
164	建物(階)(受取人)	C(70)	Type D	建物(階)をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
165	私書箱(受取人)	C(16)	Type D	私書箱をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
166	部屋番号(受取人)	C(70)	Type D	部屋番号をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
167	郵便番号(受取人)	C(16)	Type D	郵便番号をセット	
168	区域(受取人)	C(35)	Type D	区域をセット	
169	地方/郡/地域(受取人)	C(35)	Type D	地方/郡/地域をセット	
170	都道府県 / 州(受取人)	C(35)	Type D	都道府県/州をセット	
171	部署(受取人)	C(70)	Type D	部署名をセット	
172	課(受取人)	C(70)	Type D	課名をセット	
173	その他住所(受取人)	C(105)	Type D	(Hybrid方式の場合、必須) その他住所をセット ※Hybrid方式でセットする場合、以下の項目の住所情報と住所情報間のカンマ (銀行受付時に自動設定)を含めて105文字以内であること [項目158:国名(受取人)] [項目160:市区町村(受取人)] [項目167:郵便番号(受取人)] [項目168:区域(受取人)] [項目169:地方/郡/地域(受取人)] [項目170:都道府県 / 州(受取人)] [項目171:部署(受取人)] [項目172:課(受取人)] [項目173:その他住所(受取人)] ※Hybrid方式の利用において、セット不可の住所項目がセットされた場合は、 住所項目([項目158]～[項目173])についてすべて取り込まれません	△

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[受取人取引銀行] (受取人マスター番号を指定していない場合、セット)					
174	受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)	C(1)		([項番156:マスター番号(受取人)]を指定していない場合、必須) 以下の受取人取引銀行指定区分のいずれかをセット 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金 「2」国内の当行口座への送金 ※当行海外支店への送金は、「1」をセット	△
[外国向け送金 / 国内の他行口座 (外国向け送金 / 国内の他行口座への送金を指定する場合、セット)]					
175	銀行名(受取人取引銀行)	C(140)	Type D	([項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、必須) 受取人取引銀行名をセット	△
176	BIC(SWIFTコード)(受取人取引銀行)	C(11)	Type F	([項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、セット方法は(注3)参照) BIC(SWIFTコード)をセット	△
177	決済システム(受取人取引銀行)	C(5)	Type G	([項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、セット方法は(注3)参照) 各国決済機関コードをセット (注4)	△
178	金融機関コード/ID(受取人取引銀行)	C(28)	Type A	([項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、セット方法は(注3)参照) 各国決済システム別金融機関コード/IDをセット	△
179	LEI(受取人取引銀行)	C(20)	Type F	LEI(Legal Entity Identifier)をセット	
180	国内他行の支店名(受取人取引銀行)	C(35)	Type B	国内他行銀行の支店名をセット ※受取人口座の店番がお分かりの場合は、 [項番182:受取人の口座番号(受取人取引銀行)]に店番と口座番号をセットし、 当項目はセット不要。	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
181	受取人の口座情報				
	口座情報指定区分(受取人取引銀行)	C(1)		([項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、必須) 以下の受取人口座情報指定区分のいずれかをセット 「1」口座番号 「2」IBAN 「3」その他のID	△
182	口座番号（口座情報指定区分が「1」口座番号を指定の場合、セット）				
	受取人の口座番号 (受取人取引銀行)	C(34)	Type C	([項番181:口座情報指定区分(受取人取引銀行)]が「1」口座番号の場合、必須) 外国向け送金の場合、口座番号をセット 国内他行への送金の場合、店番(3桁) + “-” + 口座番号(7桁) をセット (入力例:XXX-1234567)	△
183	IBAN（口座情報指定区分が「2」IBANを指定の場合、セット）				
	IBAN(受取人取引銀行)	C(34)	Type F	([項番181:口座情報指定区分(受取人取引銀行)]が「2」IBANの場合、必須) IBANをセット	△
184	その他のID（口座情報指定区分が「3」その他のIDを指定の場合、セット）				
	その他のID(受取人取引銀行)	C(34)	Type A	([項番181:口座情報指定区分(受取人取引銀行)]が「3」その他のIDの場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
185	IDの総称 入力区分 (受取人取引銀行)				
	IDの総称 入力区分 (受取人取引銀行)	C(1)		以下のその他のID入力区分のいずれかをセット 「1」コード 「2」直接入力	
186	IDの総称(コード) (受取人取引銀行)				
	IDの総称(コード) (受取人取引銀行)	C(4)	Type F	([項番185:IDの総称 入力区分(受取人取引銀行)]が「1」コードの場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット（注4）	△
187	IDの総称(直接入力) (受取人取引銀行)				
	IDの総称(直接入力) (受取人取引銀行)	C(35)	Type A	([項番185:IDの総称 入力区分(受取人取引銀行)]が「2」直接入力の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDの総称をセット	△
188	IDの発行者(受取人取引銀行)				
	IDの発行者(受取人取引銀行)	C(35)	Type A	事業体IDを発行した事業体をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	住所 (注2)				
189	国名(受取人取引銀行)	C(2)	Type G	(受取人マスター番号の指定がなく、 [項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、セット方法は(注3)参照) 国コードをセット	△
190	市区町村(受取人取引銀行)	C(35)	Type D	(受取人マスター番号の指定がなく、 [項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)]が 「1」外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合、セット方法は(注3)参照) 市区町村をセット	△
191	町域 / 番地(受取人取引銀行)	C(70)	Type D	町域 / 番地をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
192	建物番号(受取人取引銀行)	C(16)	Type D	建物番号をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
193	建物名(受取人取引銀行)	C(35)	Type D	建物名をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
194	建物(階)(受取人取引銀行)	C(70)	Type D	建物(階)をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
195	私書箱(受取人取引銀行)	C(16)	Type D	私書箱をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
196	部屋番号(受取人取引銀行)	C(70)	Type D	部屋番号をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可	
197	郵便番号(受取人取引銀行)	C(16)	Type D	郵便番号をセット	
198	区域(受取人取引銀行)	C(35)	Type D	区域をセット	
199	地方/郡/地域(受取人取引銀行)	C(35)	Type D	地方/郡/地域をセット	
200	都道府県 / 州(受取人取引銀行)	C(35)	Type D	都道府県/州をセット	
201	部署(受取人取引銀行)	C(70)	Type D	部署名をセット	
202	課(受取人取引銀行)	C(70)	Type D	課名をセット	
203	その他住所(受取人取引銀行)	C(72)	Type D	(Hybrid方式の場合、必須) その他住所をセット ※Hybrid方式でセットする場合、以下の項番の住所情報と住所情報間のカンマ (銀行受付時に自動設定)を含めて72文字以内であること [項番189:国名(受取人取引銀行)] [項番190:市区町村(受取人取引銀行)] [項番197:郵便番号(受取人取引銀行)] [項番198:区域(受取人取引銀行)] [項番199:地方/郡/地域(受取人取引銀行)] [項番200:都道府県 / 州(受取人取引銀行)] [項番201:部署(受取人取引銀行)] [項番202:課(受取人取引銀行)] [項番203:その他住所(受取人取引銀行)] ※Hybrid方式の利用において、セット不可の住所項目がセットされた場合は、 住所項目([項番189]～[項番203])についてすべて取り込まれません	△

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	国内の当行口座への送金 (国内の当行口座への送金を指定する場合、セット)				
204	店番(国内の当行口座への送金)	C(3)	Type E	(受取人マスター番号の指定がなく、 【項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)】が 「2」国内の当行口座への送金の場合、必須) 送金先の当行支店番号をセット	△
205	科目(国内の当行口座への送金)	C(1)		(受取人マスター番号の指定がなく、 【項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)】が 「2」国内の当行口座への送金の場合、必須) 以下の科目のいずれかをセット 「1」普通預金 「2」当座預金	△
206	口座番号(国内の当行口座への送金)	C(7)	Type E	(受取人マスター番号の指定がなく、 【項番174:受取人取引銀行指定区分(受取人取引銀行)】が 「2」国内の当行口座への送金の場合、必須) 口座番号をセット	△
	[経由銀行] (経由銀行を指定する場合、セット)				
	経由銀行1件目				
207	BIC(SWIFTコード)(1)(経由銀行)	C(11)	Type F	(経由銀行1件目を指定する場合、必須) BIC(SWIFTコード)をセット	△
208	銀行名(1)(経由銀行)	C(140)	Type D	(経由銀行1件目を指定する場合、必須) 銀行名をセット	△
209	国名(1)(経由銀行)	C(2)	Type G	(経由銀行1件目を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
210	市区町村(1)(経由銀行)	C(35)	Type D	(経由銀行1件目を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
211	部署(1)(経由銀行)	C(70)	Type D	部署名をセット	
212	課(1)(経由銀行)	C(70)	Type D	課名をセット	
	経由銀行2件目				
213	BIC(SWIFTコード)(2)(経由銀行)	C(11)	Type F	(経由銀行2件目を指定する場合、必須) BIC(SWIFTコード)をセット	△
214	銀行名(2)(経由銀行)	C(140)	Type B	(経由銀行2件目を指定する場合、必須) 銀行名をセット	△
215	国名(2)(経由銀行)	C(2)	Type G	(経由銀行2件目を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
216	市区町村(2)(経由銀行)	C(35)	Type B	(経由銀行2件目を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
217	部署(2)(経由銀行)	C(70)	Type B	部署名をセット	
218	課(2)(経由銀行)	C(70)	Type B	課名をセット	
	経由銀行3件目				
219	BIC(SWIFTコード)(3)(経由銀行)	C(11)	Type F	(経由銀行3件目を指定する場合、必須) BIC(SWIFTコード)をセット	△
220	銀行名(3)(経由銀行)	C(140)	Type B	(経由銀行3件目を指定する場合、必須) 銀行名をセット	△
221	国名(3)(経由銀行)	C(2)	Type G	(経由銀行3件目を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
222	市区町村(3)(経由銀行)	C(35)	Type B	(経由銀行3件目を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
223	部署(3)(経由銀行)	C(70)	Type B	部署名をセット	
224	課(3)(経由銀行)	C(70)	Type B	課名をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[受取人以外の眞の受取人がいる場合] (眞の受取人は、最終受取人が受取人と異なる場合、セット)					
225	名前(眞の受取人)	C(140)	Type B	(眞の受取人を指定する場合、必須) 名前をセット	△
住所 (注2)					
226	国名(眞の受取人)	C(2)	Type G	(眞の受取人を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
227	居住国(眞の受取人)	C(2)	Type G	(居住国が国名と異なる場合) 居住国コードをセット	
228	市区町村(眞の受取人)	C(35)	Type B	(眞の受取人を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
229	町域 / 番地(眞の受取人)	C(70)	Type B	町域/番地をセット	
230	建物番号(眞の受取人)	C(16)	Type B	建物番号をセット	
231	建物名(眞の受取人)	C(35)	Type B	建物名をセット	
232	建物(階)(眞の受取人)	C(70)	Type B	建物(階)をセット	
233	私書箱(眞の受取人)	C(16)	Type B	私書箱をセット	
234	部屋番号(眞の受取人)	C(70)	Type B	部屋番号をセット	
235	郵便番号(眞の受取人)	C(16)	Type B	郵便番号をセット	
236	区域(眞の受取人)	C(35)	Type B	区域をセット	
237	地方/郡/地域(眞の受取人)	C(35)	Type B	地方/郡/地域をセット	
238	都道府県 / 州(眞の受取人)	C(35)	Type B	都道府県/州をセット	
239	部署(眞の受取人)	C(70)	Type B	部署名をセット	
240	課(眞の受取人)	C(70)	Type B	課名をセット	
241	ダミーエリア(眞の受取人)	C(140)	Type B	ブランクをセット	
ID (事業体IDまたは個人IDを指定する場合、セット)					
242	ID 入力区分(眞の受取人)	C(1)		(事業体IDまたは個人IDを指定する場合、必須) 以下のID 入力区分(眞の受取人)のいずれかをセット 「1」事業体ID 「2」個人ID	△
事業体ID					
243	BIC(SWIFTコード) (眞の受取人の事業体ID)	C(11)	Type F	事業体BIC(SWIFTコード)をセット ※眞の受取人が事業体で、事業体BIC(SWIFTコード)を保有している場合にセット してください。	
244	LEI(眞の受取人の事業体ID)	C(20)	Type F	LEI(Legal Entity Identifier)をセット	
その他のID(1件目) (事業体IDの1件目を指定する場合、セット)					
245	その他のID(1) (眞の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	(その他のID(1件目)をセットする場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
246	その他のIDの総称 入力区分(1) (眞の受取人の事業体ID)	C(1)		以下のその他のID入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
247	その他のIDの総称(コード)(1) (眞の受取人の事業体ID)	C(4)	Type F	([項番246: その他のIDの総称 入力区分(1) (眞の受取人の事業体ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット (注4)	△
248	その他のIDの総称(直接入力)(1) (眞の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	([項番246: その他のIDの総称 入力区分(1) (眞の受取人の事業体ID)]が 「2」直接入力の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDの総称をセット	△
249	その他のIDを発行した事業体(1) (眞の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	事業体IDを発行した事業体をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	その他のID(2件目) (事業体IDの2件目を指定する場合、セット)				
250	その他のID(2) (真の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	(その他のID(2件目)をセットする場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
251	その他のIDの総称 入力区分(2) (真の受取人の事業体ID)	C(1)		以下のその他のID入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
252	その他のIDの総称(2)(コード) (真の受取人の事業体ID)	C(4)	Type F	([項番251: その他のIDの総称 入力区分(2) (真の受取人の事業体ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット (注4)	△
253	その他のIDの総称(2)(直接入力) (真の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	([項番251: その他のIDの総称 入力区分(2) (真の受取人の事業体ID)]が 「2」直接入力の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDの総称を必ずセット	△
254	その他のIDを発行した事業体(2) (真の受取人の事業体ID)	C(35)	Type A	2件目の事業体IDを発行した事業体をセット	
	個人ID (個人IDを指定する場合、セット)				
255	生年月日(真の受取人の個人ID)	H(10)		(個人IDを指定する場合、必須) 生年月日(YYYY.MM.DD)をセット	△
256	出生の州(真の受取人の個人ID)	C(35)	Type A	出生の州をセット	
257	出生の都市(真の受取人の個人ID)	C(35)	Type A	(個人IDを指定する場合、必須) 出生の都市をセット	△
258	出生国(真の受取人の個人ID)	C(2)	Type G	(個人IDを指定する場合、必須) 出生国コードをセット	△
259	個人ID(真の受取人の個人ID)	C(35)	Type A	(個人ID(真の受取人の個人ID)を指定する場合、必須) 個人IDをセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)は セットしないでください。	△
260	個人IDの総称 入力区分 (真の受取人の個人ID)	C(1)		以下の個人ID入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
261	個人IDの総称(コード) (真の受取人の個人ID)	C(4)	Type F	([項番260: 個人IDの総称 入力区分(真の受取人の個人ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) 個人IDコードをセット (注4) ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、NIDN(National Identity Number)は セットしないでください。	△
262	個人IDの総称(直接入力) (真の受取人の個人ID)	C(35)	Type A	([項番260: 個人IDの総称 入力区分(真の受取人の個人ID)]が 「2」直接入力から選択の場合、必須) 個人IDの総称をセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)に 相当する総称はセットしないでください。	△
263	個人IDを発行した事業体 (真の受取人の個人ID)	C(35)	Type A	個人IDを発行した事業体をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[送金目的分類/送金目的]					
264	送金目的分類(1)	C(1)		以下の送金目的分類のいずれかをセット 「1」貿易 「2」仲介貿易 「3」貿易外取引(含む資本取引)	○
265	送金目的(1)	C(35)	Type C	([項番264:送金目的分類(1)]が「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定し、 [項番266:ISOコード(1)]をセットしない場合、必須) 送金目的をセット ※ [項番278:送金目的(2)]をセットする場合、 [項番265:送金目的(1)]と[項番278:送金目的(2)]の 文字数の合計が34文字以内であること (セット内容に記号「/」(スラッシュ)は使用不可)	△
266	ISOコード(1)	C(4)	Type G	([項番264:送金目的分類(1)]が「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定し、 [項番265:送金目的(1)]をセットしない場合、必須) ISO送金目的コードをセット (注5)	△
267	国際收支項目番号(1)	C(4)	Type E	国際收支項目番号をセット ※[項番264:送金目的分類(1)]に「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定した 3千万円相当額超の送金は、「支払または支払の受領に関する報告書」の提出が 必要です。 BizSTATIONで報告書を作成する場合は、セットを推奨します。	
268	許可番号要否(1)	C(1)		許可番号要否をセット 「0」不要 「1」要	○
269	許可番号(1)	C(20)	Type A	([項番268:許可番号要否(1)]が「1」要の場合、必須) 許可番号をセット	△
270	許可日付(1)	H(10)		([項番268:許可番号要否(1)]が「1」要の場合、必須) 許可日付をセット (YYYY.MM.DD)	△
/	商品の品目/原産地/船積地域/仕向地 ・貿易、仲介貿易の場合、商品の品目は必ずセット ・送金目的が「輸入代金」「商品代金」「仲介貿易代金」の場合、原産地・船積地域の国コードは必ずセット ・送金目的が「仲介貿易代金」の場合、仕向地の国コードは必ずセット ・船積地域が中国・韓国・ロシアの場合、国コードと都市名を必ずセット				
	商品の品目(1)	C(22)	Type A	([項番264:送金目的分類(1)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 商品の品目をセット	△
	原産地(1)	C(2)	Type G	([項番264:送金目的分類(1)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 原産地 国コードをセット	△
	船積地域 国名(1)	C(2)	Type G	([項番264:送金目的分類(1)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 船積地域 国コードをセット	△
	船積地域 都市名(1)	C(27)	Type A	([項番264:送金目的分類(1)]が「1」貿易または「2」仲介貿易を指定し、 [項番273:船積地域 国名(1)]が中国・韓国・ロシアの場合、必須) 船積地域 都市名をセット	△
	仕向地 国名(1)	C(2)	Type G	([項番264:送金目的分類(1)]が「2」仲介貿易の場合、必須) 仕向地 国コードをセット	△
	仕向地 都市名(1)	C(27)	Type A	仕向地 都市名をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[2件目の送金目的を指定する場合] (2件目の送金目的を指定する場合、セット)					
※送金目的をISOコードでセットする場合、[送金目的分類/送金目的]、2件目の送金目的ともにISOコードでセット					
277	送金目的分類(2)	C(1)		(2件目の送金目的を指定の場合、必須) 以下の2件目の送金目的分類のいずれかをセット 「1」貿易 「2」仲介貿易 「3」貿易外取引(含む資本取引)	△
278	送金目的(2)	C(35)	Type C	([項番277:送金目的分類(2)]が「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定し、 [項番279:ISOコード(2)]をセットしない場合、必須) 2件目の送金目的をセット ※ [項番278:送金目的(2)]をセットする場合、 [項番265:送金目的(1)]と[項番278:送金目的(2)]の 文字数の合計が34文字以内であること (セット内容に記号「/」(スラッシュ)は使用不可)	△
279	ISOコード(2)	C(4)	Type G	([項番277:送金目的分類(2)]が「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定し、 [項番278:送金目的(2)]をセットしない場合、必須) 2件目のISO送金目的コードをセット (注5)	△
280	国際収支項目番号(2)	C(4)	Type E	2件目の国際収支項目番号をセット ※[項番277:送金目的分類(2)]が「3」貿易外取引(含む資本取引)を指定した 3千万円相当額超の送金は、「支払または支払の受領に関する報告書」の提出が 必要です。 BizSTATIONで報告書を作成する場合は、セットを推奨します。	
281	許可番号要否(2)	C(1)		(2件目の送金目的を指定の場合、必須) 許可番号要否をセット 「0」不要 「1」要	△
282	許可番号(2)	C(20)	Type A	([項番281:許可番号要否(2)]が「1」要の場合、必須) 許可番号をセット	△
283	許可日付(2)	H(10)		([項番281:許可番号要否(2)]が「1」要の場合、必須) 許可日付をセット(YYYY.MM.DD)	△
284	1件目の送金目的の金額	D(19)	Type E	([項番277:送金目的分類(2)]をセットした場合、必須) 1件目の送金目的の送金金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
285	2件目の送金目的の金額	D(19)	Type E	([項番277:送金目的分類(2)]をセットした場合、必須) 2件目の送金目的の送金金額をセット (ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9.99(9))	△
2件目の商品の品目/原産地/船積地域/仕向地を指定する場合 ・貿易、仲介貿易の場合、商品の品目は必ずセット ・送金目的が「輸入代金」「商品代金」「仲介貿易代金」の場合、原産地・船積地域の国コードは必ずセット ・送金目的が「仲介貿易代金」の場合、仕向地の国コードは必ずセット ・船積地域が中国・韓国・ロシアの場合、国コードと都市名を必ずセット	商品の品目(2)	C(22)	Type A	([項番277:送金目的分類(2)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 商品の品目をセット	△
	原産地(2)	C(2)	Type G	([項番277:送金目的分類(2)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 原産地 国コード	△
	船積地域 国名(2)	C(2)	Type G	([項番277:送金目的分類(2)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合、必須) 船積地域 国コード	△
	船積地域 都市名(2)	C(27)	Type A	([項番277:送金目的分類(2)]が「1」貿易または「2」仲介貿易の場合かつ [項番288:船積地域 国名(2)]が中国・韓国・ロシアの場合、必須) 船積地域 都市名	△
	仕向地 国名(2)	C(2)	Type G	([項番277:送金目的分類(2)]が「2」仲介貿易の場合、必須) 仕向地 国コードをセット	△
	仕向地 都市名(2)	C(27)	Type A	仕向地 都市名をセット	
	[受取人宛Ref.No.]				
292	受取人宛Ref.No.	C(35)	Type C	受取人宛Ref.No.をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報(REGULATORY REPORTING)]					
293	法規制等の適用側	C(4)		以下の法規制等の適用区分のいずれかをセット 「CRED」Credit 「DEBT」Debit 「BOTH」Both	
294	法規制等の要求者名	C(140)	Type A	法規制等の要求者名(各国中央銀行等)をセット	
295	法規制等の要求者所在国	C(2)	Type G	法規制等の要求者所在国コードをセット(各国中央銀行所在国)	
296	法規制等の種類	C(35)	Type A	法規制等の種類をセット	
297	法規制等の種類が提示された日	H(10)		法規制等の種類が提示された日をセット(YYYY.MM.DD)	
298	法規制等の種類を提示した国	C(2)	Type G	法規制等の種類を提示した国コードをセット	
299	報告の理由等	C(10)	Type A	報告の理由等(コード形式)をセット	
300	報告通貨	C(3)	Type G	報告金額通貨略名をセット	
301	報告金額	D(19)	Type E	報告金額をセット(LLL,LLL,LLL,ZZ9.99(9))	
302	補足情報	C(350)	Type A	補足情報をセット	
[社内用連絡事項]					
303	社内メモ	B(100)		Biz利用者間の連絡メモ(申請者から承認者へのメッセージ等)としてご利用できます。	
304	部課名	B(20)		部課名をセット	
305	担当者名	B(20)		担当者名をセット	
[送金依頼人]					
306	送金依頼人名/住所(送金依頼人)	C(140)		ブランクをセット ※お届出の「英文社名」と「英文住所」がセットされます	
307	ID (事業体IDまたは個人IDを指定する場合、セット)	ID 入力区分(送金依頼人) (事業体IDまたは個人IDを指定する場合、必須) 以下>ID 入力区分(送金依頼人)のいずれかをセット 「1」事業体ID 「2」個人ID			
308	BIC(SWIFTコード) (送金依頼人の事業体ID)	C(11)	Type F	BIC(SWIFTコード)をセット	
309	LEI(送金依頼人の事業体ID)	C(20)	Type F	LEI(Legal Entity Identifier)をセット	
310	ID(送金依頼人の事業体ID)	C(35)	Type A	(事業体IDをセットする場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
311	IDの総称(送金依頼人の事業体ID)	C(4)	Type F	([項番310:ID(送金依頼人の事業体ID)]をセットした場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット(注4)	△
312	IDを発行した事業体 (送金依頼人の事業体ID)	C(35)	Type A	IDを発行した事業体をセット	
313	個人ID (個人IDを指定する場合、セット)	生年月日(送金依頼人の個人ID) (個人IDを指定する場合、必須) 生年月日をセット(YYYY.MM.DD)			
314	出生の州(送金依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	出生の州をセット	
315	出生の都市(送金依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	(個人IDを指定する場合、必須) 出生の都市をセット	△
316	出生国(送金依頼人の個人ID)	C(2)	Type G	(個人IDを指定する場合、必須) 出生国コードをセット	△
317	ID(送金依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	(ID(送金依頼人の個人ID)を指定する場合、必須) 個人IDをセット ※送金依頼人の居住国が日本の場合、個人番号(マイナンバー)は セットしないでください。	△
318	IDの総称(送金依頼人の個人ID)	C(4)	Type F	([項番317:ID(送金依頼人の個人ID)]をセットした場合、必須) 個人IDコードをセット(注4) ※送金依頼人の居住国が日本の場合、NIDN(National Identity Number)は セットしないでください。	△
319	IDを発行した事業体 (送金依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	IDを発行した事業体をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
[真の依頼人(第三者名義人)を指定] (真の依頼人は、送金依頼人と異なる場合、セット)					
320	名前(真の依頼人)	C(140)	Type B	(真の依頼人(第三者名義人)を指定する場合、必須) 名前をセット	△
住所 (注2)					
321	国名(真の依頼人)	C(2)	Type G	(真の依頼人(第三者名義人)を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
322	居住国(真の依頼人)	C(2)	Type G	(居住国が国名と異なる場合) 居住国コードをセット	
323	市区町村(真の依頼人)	C(35)	Type B	(真の依頼人(第三者名義人)を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
324	町域 / 番地(真の依頼人)	C(70)	Type B	町域/番地をセット	
325	建物番号(真の依頼人)	C(16)	Type B	建物番号をセット	
326	建物名(真の依頼人)	C(35)	Type B	建物名をセット	
327	建物(階)(真の依頼人)	C(70)	Type B	建物(階)をセット	
328	私書箱(真の依頼人)	C(16)	Type B	私書箱をセット	
329	部屋番号(真の依頼人)	C(70)	Type B	部屋番号をセット	
330	郵便番号(真の依頼人)	C(16)	Type B	郵便番号をセット	
331	区域(真の依頼人)	C(35)	Type B	区域をセット	
332	地方/郡/地域(真の依頼人)	C(35)	Type B	地方/郡/地域をセット	
333	都道府県 / 州(真の依頼人)	C(35)	Type B	都道府県/州をセット	
334	部署(真の依頼人)	C(70)	Type B	部署名をセット	
335	課(真の依頼人)	C(70)	Type B	課名をセット	
336	ダミーエリア(真の依頼人)	C(140)	Type B	ブランクをセット	
ID (事業体IDまたは個人IDを指定する場合、セット)					
337	ID 入力区分(真の依頼人)	C(1)		(事業体IDまたは個人IDを指定する場合、必須) 以下のID 入力区分(真の依頼人)のいずれかをセット 「1」事業体ID 「2」個人ID	△
事業体ID (事業体IDを指定する場合、セット)					
338	BIC(SWIFTコード) (真の依頼人の事業体ID)	C(11)	Type F	BIC(SWIFTコード)をセット	
339	LEI(真の依頼人の事業体ID)	C(20)	Type F	LEI(Legal Entity Identifier)をセット	
340	ID(真の依頼人の事業体ID)	C(35)	Type A	(事業体IDをセットする場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
341	IDの総称 入力区分 (真の依頼人の事業体ID)	C(1)		以下の事業体IDの総称 入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
342	IDの総称(コード) (真の依頼人の事業体ID)	C(4)	Type F	([項番341:IDの総称 入力区分(真の依頼人の事業体ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット (注4)	△
343	IDの総称(直接入力) (真の依頼人の事業体ID)	C(35)	Type A	([項番341:IDの総称 入力区分(真の依頼人の事業体ID)]が 「2」直接入力の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDの総称をセット	△
344	IDを発行した事業体 (真の依頼人の事業体ID)	C(35)	Type A	IDを発行した事業体をセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	個人ID（個人IDを指定する場合、セット）				
345	生年月日(真の依頼人の個人ID)	H(10)		(個人IDを指定する場合、必須) 生年月日(YYYY.MM.DD)をセット	△
346	出生の州(真の依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	出生の州をセット	
347	出生の都市(真の依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	(個人IDを指定する場合、必須) 出生の都市をセット	△
348	出生国(真の依頼人の個人ID)	C(2)	Type G	(個人IDを指定する場合、必須) 出生国コードをセット	△
349	ID(真の依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	(ID(真の依頼人の個人ID)を指定する場合、必須) 個人IDをセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)は セットしないでください。	△
350	IDの総称 入力区分 (真の依頼人の個人ID)	C(1)		以下の個人ID入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
351	IDの総称(コード)(真の依頼人の個人ID)	C(4)	Type F	([項番350:IDの総称 入力区分(真の依頼人の個人ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) 個人IDコードをセット (注4) ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、NIDN(National Identity Number)は セットしないでください。	△
352	IDの総称(直接入力) (真の依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	([項番350:IDの総称 入力区分(真の依頼人の個人ID)]が 「2」直接入力から選択の場合、必須) 個人IDの総称をセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)に 相当する総称はセットしないでください。	△
353	IDを発行した事業体 (真の依頼人の個人ID)	C(35)	Type A	個人IDを発行した事業体をセット	
[送金代行会社を指定] (送金代行会社を指定する場合、セット)					
※[送金代行会社を指定]は通常は利用しません。真に必要な場合のみご利用ください。					
354	名前(送金代行会社)	C(140)	Type B	(送金代行会社を指定する場合、必須) 名前をセット	△
	住所 (注2)				
355	国名(送金代行会社)	C(2)	Type G	(送金代行会社を指定する場合、必須) 国コードをセット	△
356	居住国(送金代行会社)	C(2)	Type G	(居住国が国名と異なる場合) 居住国コードをセット	
357	市区町村(送金代行会社)	C(35)	Type B	(送金代行会社を指定する場合、必須) 市区町村をセット	△
358	町域 / 番地(送金代行会社)	C(70)	Type B	町域/番地をセット	
359	建物番号(送金代行会社)	C(16)	Type B	建物番号をセット	
360	建物名(送金代行会社)	C(35)	Type B	建物名をセット	
361	建物(階)(送金代行会社)	C(70)	Type B	建物(階)をセット	
362	私書箱(送金代行会社)	C(16)	Type B	私書箱をセット	
363	部屋番号(送金代行会社)	C(70)	Type B	部屋番号をセット	
364	郵便番号(送金代行会社)	C(16)	Type B	郵便番号をセット	
365	区域(送金代行会社)	C(35)	Type B	区域をセット	
366	地方/郡/地域(送金代行会社)	C(35)	Type B	地方/郡/地域をセット	
367	都道府県 / 州(送金代行会社)	C(35)	Type B	都道府県/州をセット	
368	部署(送金代行会社)	C(70)	Type B	部署名をセット	
369	課(送金代行会社)	C(70)	Type B	課名をセット	
370	ダミーエリア(送金代行会社)	C(140)	Type B	ブランクをセット	

項目番	項目名	属性	使用可能 文字タイプ (注1)	内容	必須
	ID (事業体IDまたは個人IDを指定する場合、セット)				
371	ID 入力区分(送金代行会社)	C(1)		(事業体IDまたは個人IDを指定する場合、必須) 以下のID 入力区分(送金代行会社)のいずれかををセット 「1」事業体ID 「2」個人ID	△
	事業体ID (事業体IDを指定する場合、セット)				
372	BIC(SWIFTコード) (送金代行会社の事業体ID)	C(11)	Type F	BIC(SWIFTコード)をセット	
373	LEI(送金代行会社の事業体ID)	C(20)	Type F	LEI(Legal Entity Identifier)をセット	
374	ID(送金代行会社の事業体ID)	C(35)	Type A	(事業体IDをセットする場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDをセット	△
375	IDの総称 入力区分 (送金代行会社の事業体ID)	C(1)		以下の事業体IDの総称 入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
376	IDの総称(コード) (送金代行会社の事業体ID)	C(4)	Type F	([項番375:IDの総称 入力区分(送金代行会社の事業体ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDコードをセット (注4)	△
377	IDの総称(直接入力) (送金代行会社の事業体ID)	C(35)	Type A	([項番375:IDの総称 入力区分(送金代行会社の事業体ID)]が 「2」直接入力の場合、必須) BIC(SWIFTコード)、LEI(Legal Entity Identifier)以外の事業体IDの総称をセット	△
378	IDを発行した事業体 (送金代行会社の事業体ID)	C(35)	Type A	IDを発行した事業体をセット	
	個人ID (個人IDを指定する場合、セット)				
379	生年月日(送金代行会社の個人ID)	H(10)		(個人IDを指定する場合、必須) 生年月日(YYYY.MM.DD)をセット	△
380	出生の州(送金代行会社の個人ID)	C(35)	Type A	出生の州をセット	
381	出生の都市(送金代行会社の個人ID)	C(35)	Type A	(個人IDを指定する場合、必須) 出生の都市をセット	△
382	出生国(送金代行会社の個人ID)	C(2)	Type G	(個人IDを指定する場合、必須) 出生国コードをセット	△
383	ID(送金代行会社の個人ID)	C(35)	Type A	(ID(送金代行会社の個人ID)を指定する場合、必須) 個人IDをセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)は セットしないでください。	△
384	IDの総称 入力区分 (送金代行会社の個人ID)	C(1)		以下のID入力区分のいずれかをセット 「1」コードから選択 「2」直接入力	
385	IDの総称(コード) (送金代行会社の個人ID)	C(4)	Type F	([項番384:IDの総称 入力区分 (送金代行会社の個人ID)]が 「1」コードから選択の場合、必須) 個人IDコードをセット (注4) ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、NIDN(National Identity Number)は セットしないでください。	△
386	IDの総称(直接入力) (送金代行会社の個人ID)	C(35)	Type A	([項番384:IDの総称 入力区分 (送金代行会社の個人ID)]が 「2」直接入力の場合、必須) 個人IDの総称をセット ※居住国(指定がない場合は国名)が日本の場合、個人番号(マイナンバー)に 相当する総称はセットしないでください。	△
387	IDを発行した事業体 (送金代行会社の個人ID)	C(35)	Type A	IDを発行した事業体をセット	

(注1) 使用可能文字タイプについて

項目によって使用できる文字が異なります。以下のタイプ別使用可能文字をご確認のうえ、ご使用ください。

Type	英字（半角）	数字（半角）	記号（半角）
Type A	A～Z、a～z	0～9	/ - ? : () . , ' + ^ _ ` { } ~ " ; @ [¥] \$ > <
Type B (※1)	A～Z、a～z	0～9	/ - ? : () . , ' + ! # & % * = ^ _ ` { } ~ " ; @ [¥] \$ > <
Type C	A～Z、a～z	0～9	/ - ? : () . , ' + ^ _ ` { } ~ " ; @ [¥] \$
Type D	A～Z、a～z	0～9	/ - ? : () . , ' + & % * = ; @ [¥] \$
Type E (※2)		0～9	
Type F	A～Z、a～z (※3)	0～9	
Type G	A～Z、a～z (※3)		

(※1) TypeBでは “” (ダブルクオーテーション) も使用可能ですが、以下の制約がありますのでご注意ください。

2つ重ねてセット (“”) してください (1つのみセットした場合、エラーとなり取り込めません)。

(例：<ファイルのセット内容>，“aaa”“bbb”，<取込後の画面表示> aaa“bbb”)

(※2) 金額項目のみ記号が使用できます。

(※3) 小文字でセットした英字は、大文字に変換されます。

(注2) 国ごとに住所のセット方法が異なります。

国ごとの住所情報入力方法については、BizSTATION画面上「ヘルプメニュー」の「Q&A」から、「よくあるご質問」をご参照ください。

(注3) 外国向け送金 / 国内の他行口座への送金のセット方法

BIC (SWIFTコード) を必ずセットしてください。当行海外支店への送金の場合においても必須です。

BIC (SWIFTコード) が存在しない銀行の場合は、各国決済システム別金融機関コードをセットしてください。

セット方法

No.	パターン	[項目175] 銀行名 (受取人取引銀行)	[項目176] BIC(SWIFTコード) (受取人取引銀行)	各国決済システム別金融機関コード		[項目189] 国名 (受取人取引銀行)	[項目190] 市区町村 (受取人取引銀行)
				[項目177] 決済システム (受取人取引銀行)	[項目178] 金融機関コード/ID (受取人取引銀行)		
1	BIC(SWIFTコード)を指定	必須(*)	必須	任意(*)		任意(*)	
2	各国決済システム別金融機関コードを指定	必須	ブランク	必須	必須	必須	必須
3	上記いずれのコードも指定しない場合 (いずれのコードも不明な場合)	必須	必須 (「000000000000」 (ゼロ11桁)をセット)	ブランク	ブランク	必須	必須

(*) BIC(SWIFTコード)を指定した場合、その他情報（各国決済システム別金融機関コード・銀行名・住所）より、BIC(SWIFTコード)を優先します。

(注4) BizSTATION画面右上の「ヘルプメニュー」-「操作マニュアル」-「各種コード・番号一覧」の「ISO20022 External code一覧」から該当する「Code Value」をセットしてください。

(注5) ISO送金目的コードについては、BizSTATION画面右上の「ヘルプメニュー」-「操作マニュアル」-「各種コード・番号一覧」の「ISO送金目的コード一覧」をご参照ください。